

教 育 目 標

航空宇宙分野に関する技術を「基礎重点・実学重視」とする工学の観点から修得した人材を育成する。すなわち、技術者倫理に基づいて、航空宇宙分野の研究開発や安全運航を真摯に追求し航空宇宙産業の発展に寄与できる、研究者・技術者・航空従事者等を養成する。

学習教育目標と各教育分野との関係

- A) 航空宇宙分野に関する歴史、産業、学問体系等について理解する。(導入教育)
- B) 常に世界的な視野に立って幅広く人類の精神文化を理解し、コミュニケーション手段としての外国語と情報処理能力を身につける。(教養教育)
- C) 地球環境と生命を尊重する技術者倫理を養う。(教養教育)
- D) 航空宇宙分野の学習を効率的に進めるため、数学・自然科学・情報・専門英語の基礎知識を深める。(専門基礎教育)
- E) 航空宇宙分野に関する技術を「基礎重点・実学重視」とする工学の観点から修得する。(専門教育)
- F) 航空宇宙分野の研究開発や安全運航を真摯に追求し航空宇宙産業の発展に寄与できる、研究者・技術者・航空従事者等を養成する。(専門教育)
- G) 自立した技術者として活躍するもとである自学自習の態度を培い、論理的な記述力と発表能力を身につける。(専門教育)